

# 人間関係形成能力を高める学級活動の指導

—ジグソー学習の手法とアドバイスカードを取り入れた話し合い活動を通して—

特別活動班 村田 広美 (中学校教諭)

## 主題設定の理由

(社会の情勢から)  
都市化, 少子高齢化, 情報化 → 直接的なコミュニケーションの経験の減少により, 音声言語で表現することを苦手とする生徒が増加。人間関係が希薄になり, いじめや不登校, 暴力行為につながっている。

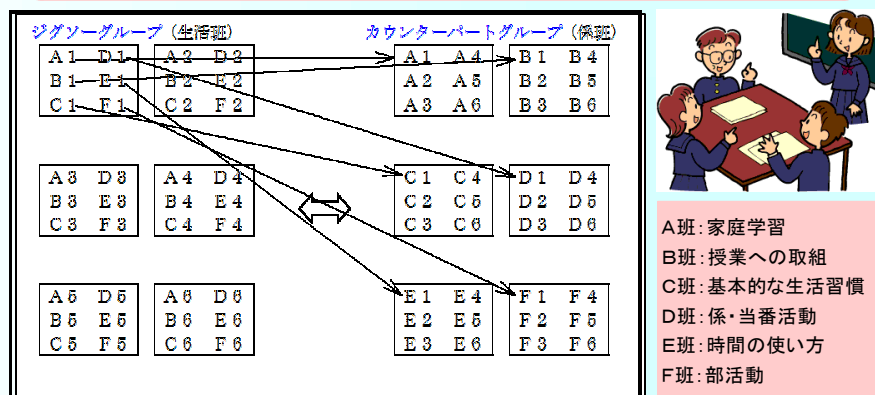
(生徒の実態から)  
人間関係が固定化され, 偏見や先入観にとらわれがちである。自信がもてず, 積極的に人間関係を築こうとする姿勢に乏しい。

コミュニケーション能力を高める・自他の理解能力を高める → 人間関係形成能力の高まり

## コミュニケーション能力を高めるために

### ジグソー学習の手法を取り入れた話し合い活動

テーマ: 前期の生活を見直し, 後期の生活の目当てをもとう



### 話し合いの手順

- ①所属するジグソーグループ(生活班)で役割分担を行う。
- ②担当ごとにカウンターグループ(係班)を構成し, 原案作りを行う。
- ③再び, ジグソーグループに戻り, 担当毎に原案を説明し, 意見や質問を出し合う。
- ④再び, カウンターパートグループで, 意見や質問を集約し, 全体へ提案する。

#### 手順①: 生活班

私は, B班:「授業への取組」を担当するから, 太郎君は, A班:「家庭学習」を担当してください。花子さんは, …

#### 手順②: 係班

A班の話し合いの結果, 家庭学習の時間が短い原因は, テレビやゲームだということになり, 改善策として, 「テレビやゲームの無い部屋で勉強する」という意見にまとまりました。

#### 手順③: 生活班

テレビやゲームの無い部屋へ移動しても, 他のことをしてしまうことがあるから, 計画を立てて勉強することも大切だと思います。

#### 手順④: 係班

A班は,  
 ①「家庭学習は, 時間を決め計画的に行う」  
 ②「テレビやゲームの誘惑に負けないよう, なるべくテレビやゲームの無い部屋で勉強する」ことを提案します。

- 自分の考えや意見を積極的に発言しようとする意欲が高まった。
- よりよい提案をしようと協力して取り組むことができた。
- 自分の役割に責任をもって主体的に取り組めた。

### 成果

生徒一人一人が, 役割をもち話し合いに臨んだことにより, 積極的に相手とコミュニケーションをとることができた。また, 相手に分かりやすく伝えようとする意識も高まった。そして, アドバイスカードを活用した相互評価によって, 他者に対する理解を深め, 自分自身を客観的に見つめることができた。結果として, 人間関係形成能力を高めることにつながった。

## 自他の理解能力を高めるために

### アドバイスカードを用いた相互評価

(○ ○君)へのアドバイス (△ △)より  
目標( )

↓  
 班のメンバー全員分配述し, 相手に渡す。

(○ ○君)へのアドバイス (△ △)より  
目標( )

グループ 人数分

(○ ○君)へのアドバイス (□ □)より  
目標( )

自己評価

### 話し合いの目標

ぼくは, 今日の話し合いで, 班長をサポートし, 積極的に意見を言おう。



他者理解

自己理解

### 他者理解

意見がたくさん言えていてよかったと思います。

たくさん意見を言えたけど, もう少し考えをまとめてから発言した方がいいよ。

積極的に発言できていたので, 次もがんばってください。

### 自己理解

みんなから, 「しっかり意見が言えていた」と書いてもらったけど, 「考えをまとめてから」というアドバイスもあったので, 次からは気を付けよう。



- 他者の取組に対し, しっかりと目を向けられるようになった。
- 友達のアドバイスをもとに, 自分自身を客観的に見つめられるようになった。

### 課題

ジグソー学習の手法が有効に働くためには, 話し合いの題材を吟味していく必要がある。そして, 年間指導計画の中にこの手法を位置付け, 継続的に実施していくことが人間関係形成能力を高めることにつながる。また, 教科等の指導への可能性も探っていきたい。